

(第3種郵便物認可)

冷間鍛造の前処理簡素化

協和工業
な ど 潤滑剤塗布装置を開発

【名古屋】協和工業
(愛知県大府市、鬼頭佑
治社長、0562・47

・1241)は石原鉄工
(名古屋市緑区)、日本
パーカライジング(東京

都中央区)と共同

で、冷間鍛造品の
製造時間を短縮で
きる潤滑剤塗布装
置(写真)を開
発、発売した。潤
滑剤を簡単に塗布
でき、従来の薬液
処理と同等の効果
が出せる。価格は塗布対
象物の最大長さ100ミ
リ対応仕様で約800万
円。

冷間鍛造の前処理とし
て弱アルカリ性の潤滑剤
を塗布する。従来は薬液
槽で大量処理しており、
時間がかかっていた。
個別処理タイプで乾燥
まで含め65秒で処理でき
る。製造時間の短縮だけ

でなく、薬液槽の廃液処
理が不要になるためラン
ニングコストも低減でき

る。当初は協和工業が自
社設備として導入した
が、他社でもニーズは高

いとし外販を決めた。日
本パーカライジングが販
売する。

